

第 15 回 GMC 国際シンポジウム
(The 15th International Symposium of Global Manufacturing and China)
浙江大学 中国
2019 年 9 月 7 日～8 日

中国浙江大学と英国ケンブリッジ大学が共同主催する第 15 回 GMC 国際シンポジウム (The 15th International Symposium of Global Manufacturing and China)は、2019 年 9 月 7 日から 8 日にかけて浙江大学（中国杭州）で開かれた。今年のテーマは、「デジタルエコノミにおけるモノづくり産業の革新と変革 (Innovation and Transformation of Manufacturing Industry in Digital Economy)」である。

本センターのスタッフ朴英元教授と石瑾准教授が共同執筆者となる論文「Utilization of Internet of Things (IoT) and Information Integration: A Case Study of Japanese Firms」は、今回のシンポジウムでベストペーパーノミネーション賞を受賞した。

また、朴教授は、「Platform-based Ecosystem Strategy in the IoT Era」を題とする基調講演も行った。



シンポジウムのアジェンダへのリンクは[こちら](#)。